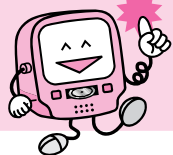


忘れちゃった...、よくわからない...
そんなときにもう一度!

市の

IT講習



2月コースの申し込みは、12月末日まではがきで受け付けています。表計算コースでまだ余裕のあるコースは電話で随時受付中。詳しくは、生涯学習室にお問い合わせください。

☎(866)2245 FAX(866)2252

五丁目1-1中央シルバーエリアコミュニティセンター☎(829)2151

陶芸・初級6か月コース = 1月8日(火)午後1時~、定員20人 陶芸

・シルバーゆったりコース = 1月8日(火)午前9時30分~、定員18人

木工・初級3か月コース = 1月6日(日)午前9時30分~、定員6人

銀粘土 = 1月11日(金)午前9時30分~、定員10人 俳句 = 1月18日(金)午前10時~、定員10人

テルサの料理教室

各先着24人。受講料2,000円。申し込みは、12月18日(火)午前10時から秋田テルサ☎(826)1800

缶詰・レトルトで簡単アイデア料理 = 12月21日(金)午前10時~

巻き寿司でお正月を! = 12月27日(木)午前10時~ 2002お正月料理 = 12月28日(金)午前10時~

知的障害者ボウリング教室

知的障害児・者のかたが対象です。現地集合、解散。参加無料。

とき / 1月20日(日)午前10時~正午
ところ / 秋田駅前金萬ボウリングセンター

申し込み はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書き、12月20日(木)(当日消印有効)まで、〒011-0901 秋田市寺内蛭根60-66 秋田市手をつなぐ親の会事務局の鎌田金伍朗さん☎(864)3688

身体障害者のOA講習

パソコンの基本操作を習得します。受講無料。

とき / 1月7日(月)から2月1日(金)までの平日、午前10時~午後3時
ところ / 秋田障害者職業センター

申し込み 秋田障害者職業センター☎(864)3608 FAX(864)3609

経済ゼミナール

秋田経法大短大卒業生が主催。同

短大の田中史郎さんが日本経済について講演します。直接会場へ。

とき / 12月22日(土)午前10時~正午から毎月1回
ところ / サンライフ秋田 会費 / 1,000円(初回のみ)

問い合わせ 経済ゼミナール事務局の榎岡さん☎(823)3206



催し物

在宅介護者の集い

寝たきりや痴呆のかたを家庭で介護しているかたが対象。介護している上での悩みや日頃の思いを話し合う場です。参加無料。直接会場へ。

とき / 12月20日(木)午後1時30分~3時
ところ / 市保健センター

問い合わせ 在宅介護者の集い代表の廣田さん☎(863)0935

元旦ジョギング大会

千秋公園のジョギングコースを走り、歩きます。参加無料。直接、現地へお集まりください。

とき / 1月1日(火)午前9時~
集合場所 / 千秋公園本丸の八幡神社前

問い合わせ 県走友会の柳さん☎(828)5915

東部世代間交流会

子どもから大人まで参加できます。コマ回しや餅つきで交流。内ばきをお持ちください。無料。

とき / 1月9日(水)午前10時~
ところ / 東部公民館

申し込み 1月7日(月)まで東部公民館☎(834)2206

新春囲碁将棋大会

将棋は大人(段・級)の部と小中学生の部、囲碁は大人(段・級)の部。

とき / 1月13日(日)午前9時30分~
ところ / 土崎公民館 参加料 / 大人1,500円、小中学生800円(昼食代含

県のIT講習もどうぞ

県のIT講習も市と同様、視覚・聴覚障害者向けの講習や託児付き講習も行っています。

申し込み 県情報企画課情報ハイウェイ活用チーム

☎0120(00)5563

聴力障害者協会内 FAX(864)2782

む)

申し込み 1月9日(水)まで土崎公民館☎(846)1133



案内

市保健所の健康相談

会場は八橋の市保健センター。相談は無料です。申し込みは保健予防課☎(883)1174

成人歯科相談 = 歯科衛生士が、歯周病やむし歯の相談に応じます。1月15日(火)午前9時30分~正午

食生活相談 = 肥満、高血圧、糖尿病の病気のかたの食事や食生活について栄養士が相談に応じます。1月15日(火)午前10時~午後3時。

市民文芸大会の作品募集

短歌、俳句、川柳の各部門(未発表に限る)。1部門1作品で、1人3部門まで応募できます。大会は3月10日(日)、文化会館。参加料1作品500円は小為替か現金書留で。

申し込み 200字詰め原稿用紙に、部門、作品、雅号、郵便番号、住所、本名、電話番号、年齢、職業(勤務先)を書き、2月1日(金)(必着)まで、〒010-0951 秋田市山王七丁目3-1市文化団体連盟事務局

☎(866)4026

住宅金融公庫のお知らせ

住宅金融公庫の住宅ローンを返済中で、最近の不況に伴う失業や収入の減少などで返済にお困りのかたに、次のような返済方法の変更をおすすめしています。

返済期間の延長(最長10年)

元金措置期間の設定(最長3年)

元金措置期間中の金利引下げ

申し込み 来年3月31日まで、現在返済中の各金融機関か、住宅金融公庫東北支店☎022(227)5003